

つばさだより 7月号

港区適応指導教室
「つばさ教室」
令和7年7月発行



(住所) 港区虎ノ門3-6-9 (電話) 03-5422-1548
(HPアドレス) <http://tsubasa.minato-tky.ed.jp/>



1学期を終えて



本日で1学期が終了いたしました。大きな事故やトラブルもなく無事に終わられたことに、まずは安堵しております。日頃より、つばさ教室の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

今年度は、つばさ教室を訪れる児童・生徒の数が例年になく多く、7月17日現在、入室に向けた面談を実施したご家庭は39組にのぼります。そのうち22名の児童・生徒が実際に登室し、現在、16名が安定して通室を継続しています。また、2名の生徒は、Minato School とインターナショナルスクールへの進学・通学へとつながりました。

通ってくる子どもたちが増えたことで、子ども同士の交流も少しずつ生まれています。先日、「なぜ不登校になったのか」「学校に行ったとき、まわりはどんな反応だったか」など、子どもたちがこれまで心の中にしまっていた思いを、自分の言葉で語り合う場面がありました。「話しちゃいけないと思ってたけど、話せてスッキリした」と、ある生徒が笑顔で語ってくれたことが印象的でした。その場にいた指導員も、「子どもたちだけに任せた方がよい」と感じたほどでした。

不登校の子どもたちは、自分を責めたり孤立感を深めたりしてしまいがちです。そんな中で、同じ立場にいる仲間と気持ちを共有し合える時間は、とても貴重で意味のあるものです。「悩んでいるのは自分だけじゃない」と実感できたことが、これからの一歩につながるのではないのでしょうか。そして、いつか「どうすれば学校に戻れるか」といった前向きな対話ができるようになるといいですね。

保護者の皆様もまた、同じように悩みを抱えていらっしゃると思います。港区は6月13日に、不登校の児童生徒をもつ保護者の方々を対象とした懇談会「みんなと Meeting ハナミズキ」を開催しました。この会は、「悩みを共有し、互いの経験から学び合える場」を目的としています。参加された方々からは、「同じ悩みを抱えている人がいるとわかり、心強かった」「話ができよかったです」といった声が聞かれました。次回は9月10日(水)午前10時より開催予定です。つばさ教室に通う児童・生徒を通じて案内を配布しておりますので、都合がございましたらご参加ください。

さて、明日からはいよいよ夏休みが始まります。つばさ教室は、カレンダー通り開室しております。夏休み期間中は、自宅でゆっくりと過ごすのもよいですし、生活リズムを整えるために定期的に教室を利用するのもよいと思います。中には、「受験に向けて勉強を進めたい」と決意し、夏休みも通室を継続する中学3年生もいます。

子どもたち一人ひとりが、自分らしく、有意義な夏休みを過ごせることを願っております。



かようびじゅつかん

6月17日(火)に新国立美術館に行ってきました。六本木にある新国立美術館では、子どもの鑑賞機会の拡充と地域貢献という目的で行う学校向けのプログラム「かようびじゅつかん」を開催しています。

例年徒歩で行っていたのですが、今年度はあまりにも暑いことと、公共交通機関利用の練習を兼ねて一駅だけですが日比谷線を利用しました。学芸員がついて説明してくれたのですが、子どもたちは熱心に鑑賞しており、予定した時間では足りなくなってしまったほどです。

子どもたちの感想を掲載いたします。

○一個一個の作品がどれも素敵で作った人のこだわりや価値観を見るのが楽しかった。全部の作品を見ることができなかったから今一度一人で行ってみようと思う。

○美術館に行ったことがなかったから楽しかった。模型が段ボールとかでできていて驚いた。暑かったけど楽しかった。

○前回のプラネタリウムは欠席したから今回は参加できてよかった。国立新美術館も久しぶりに行けて楽しかった。体育の時間がなくても外に出かける行事の時はスポーツドリンクを持ってきた方がいいかもしれない。展示は写真や図面だけでなく模型もたくさんあって楽しめた。

○私は、メゾン・ド・ヴェールとミラノ邸に住みたいと思いました。どちらも共通点は本棚が大きいことです。メゾン・ド・ヴェールはガラスが綺麗で素敵でした。ミラノ邸はカラフルですごくかわいかったです。楽しかったです。

○いろいろな工夫がされていた。形がすごい。自然がいっぱい。自然によって工夫されている。発想力がすごい。住んでみたい。おしゃれだった。



栽培活動

つばさ教室では毎年栽培活動を行っています。6月25日(水)に発芽したオクラの苗から根についた砂を洗い落とし、支柱の入ったペットボトルに植え替える作業をしました。これ



は5月8日にオクラの種を水に浸して発根をさせ、5月15日にポットに植え替えて発芽させたものです。小さく細い根や葉を傷めないように植え替えるのが大変でしたが、みんな丁寧に作業を行いました。植え替えたペットボトルはMinato Schoolの皆さん方のご協力のもと、アクティビティルームの日当たりの良い場所に置くことができました。今後の成長が楽しみです。

また、そのあと、1階の外に置いてある4つのプランターにインパチェンスの苗を植える作業もしました。プランターにはいろいろな虫がいて、虫が苦手な人はとても苦勞をしましたが、何とか植え替えることができました。いろいろな色の花を咲かせてくれるといいですね。つばさ教室の皆さんには水やりなどのお世話をしてもらいます。